

# K

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

# A N O Y A

旬な"かのや"の情報をまとめてクローズアップ

広報かのや

1

2024

January

Vol.432

米の安定供給のために  
薩摩藩が設置  
高須の常平倉

安全な医薬品を通して食文化に貢献  
株式会社サン・ダイコー  
鹿屋営業所

TOPIC

世界を股に掛けるアーティスト  
YOSHIROTTENさん

特集 Special Feature

# 新春対談 with 移住者



# 新春特別企画 辰年の年男・年女



平成24年(2012年)生



**今**年は20本以上ホームランを打てるように毎日素振りをして、下の学年の子を引っ張れる選手になりたいです。

昭和63年(1988年)生



**待**望の4人目の子どもを授かりました。もっと子どもたちを楽しませて、賑やかな1年にしたいです。

昭和51年(1976年)生



**家**族のみんな、今年も楽しく過ごそうね。ただし、私の逆鱗に触れないでね。

**昇**龍という字のように勢いに乗って、何事にも突き進みたいです。

昭和39年(1964年)生



**ピ**ーマン栽培が大好きなので、長く続けられるよう健康に気を付け、妻との旅行や孫と遊ぶことを楽しみたいです。

2024年の抱負!!  
年男・年女さんに聞く!

2024年は辰年。龍を意味する「辰」は、実在する動物ではなく、力の象徴とされる神話上の生物です。そのため辰年は、力あふれる年になりやすく、活気づくような年になると言われています。今号では、今年12歳から96歳までの年男・年女の皆さんに、新年の目標や抱負を伺いました。

昭和27年(1952年)生



**日**課のウォーキングを欠かさず、食生活に気を付けながら、健康で毎日楽しく元気に過ごせる1年にしたいです。

昭和15年(1940年)生



**健**康や認知症予防のために、様々な運動や集まりに出ています。地域の人たちと仲良く健康な1年にしたいです。

昭和3年(1928年)生



**な**によりも健康第一。一日一日を大切に、急がず焦らず、石橋をたたくように慎重に生きようと思います。

平成12年(2000年)生



**無**事に出産を終え、夫婦でこれまで以上に助け合い、人としても子どもの親としても成長できる年にしたいです。

## Contents 目次

- 4 新春のごあいさつ
- 6 **特集** Special Feature  
新春対談 with 移住者
- 10 まちのおしごと「櫛サン・ダイコー鹿屋営業所」
- 12 **Hot News**
- 15 知ろう！森林環境税と森林環境譲与税
- 16 市民税・県民税・森林環境税の申告を受け付けます！
- 18 **インフォメーション**  
Information
- 22 放課後は **別**の顔 / タイム トラベル
- 23 のかけ橋「YOSHIROTTEN さん」
- 24 読者のひろば
- 25 カノヤトリセツ
- 26 **健康**らいふ
- 27 広告のひろば
- 28 プレゼント / MOVIEでかのや / 映画情報

## 今月の表紙

### 木彫りの竜神様

毎年10月に行われる「大隅竜神大祭」の竜像。高さ4m、重さ13tにもなるこの像は、市木であるクスからできており、普段は川東町の倉庫に眠っています。今年は辰年。中国で龍は四霊獣(応龍・鳳凰・麒麟・靈龜)の中で最も力が強いとされ、十二支の中で唯一空想の動物であることから特別な存在であったことがうかがえます。



### 統計情報 令和5年11月1日現在 (前月比)

- ・人口 / 98,640人 (+ 46)
- ・世帯 / 46,289世帯 (+ 20)
- ・男性 / 47,273人 (+ 13)
- ・面積 / 448.15km<sup>2</sup>
- ・女性 / 51,367人 (+ 33)

### 鹿屋市広報

- 市ホームページ
- 市公式フェイスブック
- 市公式LINE
- 市総合アプリ「かのやライフ」
- 市政インフォメーション FMかのや (77.2MHz) 平日 8:05 ~ & 16:05 ~
- かのやファン倶楽部
- マチイロ (広報誌閲覧アプリ)





▲4年ぶりに開催されたかのや夏祭りには、前夜祭・本祭合わせて約3万1,000人が訪れました

「エアーメモリアルinかのや」や「鹿屋市農業まつり」のほか、各地域において行事や祭りが通常開催され、特に「かのや夏祭

また、昨年は鹿屋体育大学硬式野球部の全日本大学野球選手権大会初出場・準々決勝進出や、「豊かなむらづくり全国表彰」における高隈地区コミュニティ協議会の農林水産大臣賞受賞、県畜産共進会やホルスタイン共進会、茶品評会



▲野里運動施設のイメージ図。令和7年度中の供用開始を目指して整備を進めています

における各種賞の受賞など、市民の皆様の活躍により様々な分野において明るい話題を届けていただきました。



鹿屋市長 中西茂

結びに、本年が皆様にとりまして、明るく希望と幸せに満ちた良い一年になりますよう心から祈念申し上げます。新春のあいさつといたします。

## 新春のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より市政運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

市長に就任して10年目となる新年を迎え「鹿屋市のために志高く、積極的に挑戦し、市民の皆様の声をしっかりと受け止めながら、全力で鹿屋市を前進させたい」と決意を新たにしているところです。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、経済活動や地域活動の復調が見られた年でした。その一方で原油価格・物価高騰の長期化が市民生活や地域経済に影響を及ぼした年でもありました。



▲新型コロナで3年延期となり、特別大会として開催された国体・大会は、多くの人々に勇気と感動を与えました

「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」については、本市にゆかりのある選手の活躍をはじめ、関係者のご支援とご協力により、コロナ禍からの再生と飛躍を象徴する素晴らしい大会となりました。

「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」については、本市にゆかりのある選手の活躍をはじめ、関係者のご支援とご協力により、コロナ禍からの再生と飛躍を象徴する素晴らしい大会となりました。また、国体にあわせて天皇皇后陛下が初めて本市においでいただき、市民の皆様には心温まるお出迎えをしていただきました。改めて、かごしま国体・かごしま大会にご協力をいただいた全ての方々に心から感謝申し上げます。

もつと元気なもつと豊かなもつと住みやすい  
未来へ大きく羽ばたくまち!!かのや“の実現に向けて

迎春

米軍無人機MQ-9の一時展開については、協定どおり11月に鹿屋航空基地での運用が終了しました。引き続き、基地のあるまちとして関係機関と連携を図りながら、市民の安全・安心の確保に努めてまいります。

全国的に人口減少が進行する中、本市においては、「人口減少対策ビジョンの実現」「第2次かのや農業・農村戦略ビジョン等の実現」「コンパクトシティの実現」「脱炭素社会・デジタル社会の実現」の4つの重点施策に取り組んでいるところです。また、長引く原油・物価高騰に対しては、かのやプレミアム商品券発行事業をはじめ、生活者や事業者に対する支援を実施しており、今後とも、家計の負担軽減や地元事業者及び地域経済の活性化を図ってまいります。

新年においては、子育て支援の一層の充実をはじめ、企業誘致や地場産業の高度化による雇用の創出、リナシティかのやのリニューアル、野里運動施設の整備等に取り組み、未来へ大きく羽ばたくまち!!かのや“の実現に努めてまいります。

今年の干支「甲辰」は、一説によると、「成功という芽が成長していく、姿を整えていく」との意味を表し、これからの成長を更に形作っていく年と言われていきます。市民の皆様一人ひとりが、生きがいを持って活躍できる飛躍・成長の年となるよう取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。







島崎 由真 さん (広島県出身)  
島崎 舞 さん (鹿屋市出身)  
令和4年10月に東京都から3人の子どもたちと一緒に移住

**島崎由真さん** 私は営業職なのですが、社内の打ち合わせも含めてオンラインで行っています。2か月に1回ほど東京へ出張しますが、オンラインとの併用で十分仕事はできています。

**鹿屋でのお仕事**  
**市長** 両ご夫婦ともゆっくりと子どもたちと過ごせるような場を求めて移住してきたということで、親の愛を感じられます。島崎さんはテレワークをされているということですが、オフィスのない鹿屋で仕事をしています。不都合はあるのでしょうか。

**浜洲弥菜さん** 新型コロナウイルスの流行で人が集まる場所に行けなくなり、庭もないアパート暮らしに子どもたちもストレスを感じていました。そこで、親である私たちの環境が気に入って移住しました。

**市長** 全国的に移住定住の取り組みが推進されている中、本市では令和2年度に「かのや移住サポートセンター」を設置し、鹿屋市への移住をサポートする体制を整備するともに、移住定住を促進するための様々な支援を行っております。

移住のきっかけと鹿屋市を選んだ理由

# 新春



浜洲 充哉 さん (長崎県出身)  
浜洲 弥菜 さん (肝付町出身)  
令和4年3月に広島県から3人の子どもたちと一緒に移住

がストレスを感じていました。そこで自然豊かで子どもたちが十分に体を動かすことができ、実家のある鹿屋に帰郷することを決めました。

**島崎由真さん** 妻の実家である鹿屋での里帰り出産に合わせてテレワークをした際に、支障なく仕事ができなりました。また、親である私たちのストレスは子育てに影響を与えるので、都会と違いゆったりと過ごせる環境が気に入って移住しました。

ます。長くお付き合いをされているお客様に「実は鹿児島で仕事をしている」と話すと、とても驚かれます。

**島崎舞さん** 東京のアパートでは2人でテレワークをしていると、片方がオンライン会議をするときにもう片方は寝室に籠る必要があったのですが、今は部屋数が増えたので快適に仕事ができます。

**市長** テレワーク化によって収入に影響はあったのでしょうか。

**島崎由真さん** 私の会社はテレワークでも給料は変わりません。むしろ東京は物価が高く、家賃も最近では1割上がったという話も聞きます。その分の浮いたお金で子どもの習い事を増やすこともできました。

**市長** 浜洲さんご夫婦はどのようなお仕事をされているのでしょうか。

**浜洲充哉さん** 自衛隊を退職した当時は、サツマイモ基腐病の影響で農家が減った時期でした。そこで家の裏手にある耕作放棄地を活用できないかと考え、今は焼酎用のコガネセングランを作っています。農作業では、得意のドローンを活用して肥料をまいたり、カメラで生育状況を確認し



# 対談

with 移住者

from 東京都  
島崎 由真  
島崎 舞

from 広島県  
浜洲 充哉  
浜洲 弥菜

鹿屋市長  
中西 茂





▲由真さんのテレワーク風景。新型コロナウイルスの影響で、多様な働き方ができるようになった

**市長** 本市には海上自衛隊鹿屋航空基地や官公庁の出先機関、また支店も多く、人の入れ替わりが多い場所なので、受入体制が整っているのだと思います。

**島崎舞さん** 自衛隊があるので、転校生に先生たちが慣れていて受け入れ態勢ができてるのは助かりました。地域も人の出入りに慣れていて、ヨソモノ感がなく子どもたちも受け入れてもらったことがありがたかったです。

**島崎舞さん** 都会にも農業体験はあるにはあるのですが、わざわざ体験に行かなければならないので、子どもたちにとって「特別なこと」になっただとします。しかし、こちらだと農業は自分たちの生活の一部であると伝えられるので、とても良いことだと思えます。また、輝北の星空や吾平のゴーカートなど自然を生かした雄大な遊び場にも感激しました。

**市長** それぞれ共働きで子育てをしているということですね。地方で子どもを育てるメリットとは何でしょうか。

**浜洲弥菜さん** 自然を体験できる場所が多いですし、保育園も芋掘りや稲作体験といった食育につながる行事が多いので、とてもありがたさを感じています。特に子どもたちは、自分たちが畑で採った作物を食べられることがうれしいみたいです。

**浜洲弥菜さん** 私は市内の病院で看護師をしています。

たりしています。また、高須中学校跡地を拠点として、ドローンの講習や農業散布を請け負っています。

**鹿屋で子どもを育てる**

**島崎由真さん** 東京にいたときは毎週近所の大型スーパーに行って同じゲームをするなど、あまり変わり映えのないお出掛けだったので、こちらは農業まつりなど季節ごとのイベントが多く、また、夏は車を少し走らせれば川や海に行けるので、体験できることが多いです。

**地域の人たちとの関わり合い**

**市長** ご近所のお付き合いや、学校・保育園を通じた地域との関わりはあるのでしょうか。

**浜洲弥菜さん** 苗字が珍しいので、すぐに覚えていただき親しく接してもらえたり、主人が農家なのでその関係で助けてもらうことも多く、そういった方々のおかげで生活できています。

**浜洲充哉さん** もともと自衛官だったので、何か貢献したいと消防団に入りました。消防団や小学校から



▲ドローンを操縦する充哉さん。災害支援などへの活用も視野に入れて活動している



▲舞さん方の祖父と。一緒に土いじりをしたり、自然と触れ合いながら楽しく過ごしている

最後に「こんなことをしたら鹿屋はもっと魅力的なまちになるのでは」というアイデアがありますか。

**島崎由真さん** 農家さんなどと協力して、都会ではできない体験を提供する受け皿を整備すると、強みを生かせるのではないのでしょうか。

**浜洲充哉さん** 空き家や耕作放棄地が多いので、移住して新規で農業を始めたいという人に、住宅と農地をセットにして提供するというプランがあれば面白いと思いますし、本格的に営農したい人へのサポートが充実しているとうれしいと思います。

**浜洲弥菜さん** 鹿屋体育大学やかのやばら園でのイベントをアピールしたら良いと思います。11月にあったわくわくキッズまつりも周りの人たちからとても良かったという声を聞きました。また、普通に売っている



▲浜洲家の3人の子どもたち。休日は公園に遊びに行くほか、農作業と一緒にすることもあった

色々な情報を得られますし、困ったことに対してアドバイスをもらえるのでとてもありがたいです。

**島崎由真さん** 都会だと月謝が高く親子で習い事するのは難しいのですが、鹿屋に来て子どもと一緒に空手を始めました。そこで新たなつながりができたり、学童の先生や親同士でつながりができることが楽しいと感じています。

**島崎舞さん** 都会だと不審者などの問題もあって、学校は保護者にとって「立ち入りにくい場所」となっていて、PTAも子どものために何かを積極的にするということがなかったです。こちらだと一緒に子どもを育てようと活動していて、とても素晴らしいと思います。また、学校でも保育園でも先生たちが一生懸命で、ここまでやってくれるのなら親も頑張らなくて、と思うくらい先

お肉やお魚などもおいしくて、県外で同じように購入しても味が全然違うので、そういった強みを前面に押し出したらいと思います。

**島崎舞さん** 地域として、子どもを受け入れてくれる体制がバツグンに良いと感じています。以前住んでいたところは、行きたいお店が子どもと一緒に食事ができる環境かどうかの確認が必要でした。ラーメンを食べに行くにしても、あつちだと地価の問題からカウンター席しかないお店が多くて、家族5人で横並びといったスタイルで大変でした。しかし、こっちはテーブル席もあれば座敷もある。そういった家族で食を囲む風景を見せるだけでもアピールになると思います。食に関して言えば、給食で使われる食材も地元のもものが多く、子どもたちが自然と良いものを食べて健康に育っていく。子どものサッカークラブ体験に行ったのですが、走り回る子どもたちを見て「これには都会の子どもは敵わない」と思いました。また「あそびVIA!」かのや」はとても良い施設で、あんなにきれいな施設が無料で使用できることも驚きです。

**島崎由真さん** あそこは温泉水プールや温泉も隣接していて、家族で一緒

生との信頼関係が東京とは違うと感じています。

**鹿屋の売り込むべきアピールポイント**

**市長** 長く住んでいると、その場所の良さが薄れてしまいがちですが、鹿屋市の良さや売り込むべきところを教えてください。

**浜洲充哉さん** ドローンスクールを高須町で行っているのですが、夕日がとてもきれいでそれを撮影するために、片付けていたドローンを再度飛ばしてしまいました。そういった美しい風景があるということを知ってほしいです。「普段目にしていないのは実は特別なんだよ」と伝えたいです。

**浜洲弥菜さん** 公園が多く、子どもたちが遊べる場所が多いのは良いところだと思います。

**島崎由真さん** 大きなアスレチック



に水着を着て温泉にも入ることができるので最高です。

**市長** 両ご家族とも、鹿屋での生活をエンジョイされているようでホッとしました。

お話を伺う中で、住んでいる私たちに気付かない、都会にはない本市の強みを聞くことができました。これまで暮らしてきた場所を離れて新たな地で生活する「移住」では、仕事や子育て、買い物など日常生活を送るうえで様々な基盤が必要になります。本市ではそういったものを整備しながら、移住定住に向けての取り組みを推進してまいりたいと思います。本日は貴重なご意見を聞かせていただきありがとうございます。

鹿屋市移住支援サイト「かのやで暮らす」  
移住定住者への支援や移住者のインタビュー記事を見ることができます







家畜伝染病対策の徹底

家畜伝染病対策として会社入口に消毒ゲートを設置しています。家畜を伝染病から守るには、日頃から予防的な消毒を行い、伝染病の侵入を防ぐことが重要。畜産農場に出入りすることが多い弊社では車両の消毒を徹底しています。



自社養殖場による  
水産物の養殖

自社養殖場として関連会社の株式会社エフズクリエイトと連携し、カンパチ養殖のほか通常の3倍サイズのカンパチである「アカバラ」養殖に取り組んでいます。弊社は動物用医薬品商社ですが、医薬品だけでなく飼料や金網など、水産養殖に関わ



株式会社 サン・ダイコー 鹿屋営業所



やってみたい仕事が見つけよう！

VOL.22

動物医薬品を通して  
食文化に貢献したい

弊社は昭和47年に大分県大分市でヨシムラ産業株式会社として設立し、昭和49年に現在の社名となりました。九州を中心に中国・四国地方、関西地方の一部を営業エリアとして、動物医薬品の卸売業を展開。鹿屋営業所は昭和54年に新川町に設立され、2回の移設を経て現在の旭原町に立地しました。

弊社が所属するフォレストグループは基本理念として、「食と健康に関わる様々な『不』（不安・不快・不足・不便・不満等）の打開」を掲げており、動物医薬品を通して様々な「不」を解消することに取り組んでいます。具体的には家畜等に関わる薬品・資材等を販売し、生産者様の生産性向上につながるよう努めています。

特に鹿屋営業所では畜産業が盛んな土地柄であることから、多くの畜産生産者様に直接お話を伺いながら、農場の改善について管理獣医師様の



株式会社 サン・ダイコー 鹿屋営業所

- 住所 鹿屋市旭原町 2577-1
- 電話 0994-44-9599
- 設立 昭和47年 ○鹿屋営業所長 外山 真士
- 従業員数 23人（社員）
- 平均年齢 33歳
- 勤務時間 8時間
- 採用実績 1人（令和4年度）
- 福利厚生 各種保険（雇用、健康、厚生年金、労災、通勤手当）



▲自社養殖場で育成したカンパチはみなと食堂（古江町 7440-3）で食べることができます

供し、水産業界の発展に貢献できるよう努力してまいります。

株式会社サン・ダイコー 鹿屋営業所  
外山 真士 鹿屋営業所長



指示を得て動物用医薬品を供給させていただきます。

また、水産養殖向け薬品やペット用薬品、医療機器などを提供し、人と動物が豊かに共存できるよう「アドバイザー・サンダイコー」として動物医療への貢献を目指しています。

動物医薬品というあまり馴染みのない方も多くおられませんが、家畜も人と同じで、健康管理のためワクチン接種による予防や病気の治療を行います。弊社では安全な医薬品提供により、生産現場で健康に育てられた家畜が、家庭でおいしく食べていただくよう、生産者の方々と共に日本の食文化に貢献できるよう努めてまいります。

私の仕事

私がお客様からのご相談に対して、営業の立場から動物用医薬品の提案をさせていただいております。生産者からの相談は多岐に渡り社員や獣医師と連携しながら適切な対応を心掛けています。またできる限り現場に足を運び、生産者と直接お話をしながら、農場の状況を確認するようにしています。相談を受けていた生産者から、家畜の症状が改善し感謝されるととてもやりがいを感じます。

職場は社員の成長を重視して、相談しやすい環境なのでとても働きやすいです。

これからも自分の業務を通して多くの生産者をサポートできるように頑張ります。



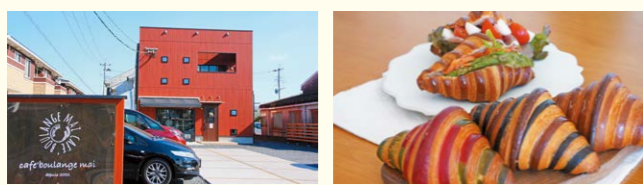
鹿屋動薬課  
伴野 翔真 さん  
（入社2年目）

旭原町出身で鹿屋中央高校卒業。地元の畜産業に貢献できる仕事をしたいと入社。趣味は最近始めたゴルフで、職場の人とコースを回ることが楽しみと語る。

おすすめスポット

私のおすすめは「Cafe Boulange Mai」です。国産小麦と鹿児島県産食材を使ったパン屋さんで、私だけでなく私の両親もよく利用しています。

おすすめはクロワッサンで、美しく巻かれた見た目もかわいい一品。サクサクと香ばしい味わいと中のもっちり生地が楽しめます。プレインのクロワッサン以外にも、クリームが入ったものや様々な食材をサンドしたワッサンを楽しめるので、ぜひ皆さんも訪れてみてください。



Cafe' Boulange Mai

〒893-0022  
鹿屋市旭原町 3624-1  
☎0994-38-9058  
店休日 月、火、第1・3水曜日  
営業時間 8:00～18:00





つなぐ 寒空の下で 襷を  
たすき 伝大会



11月18日、平和公園多目的グラウンドで「鹿屋市校区対抗駅伝大会」が開催されました。これは、毎年開催される「小学校区対抗かのやローズヒル駅伝大会」の中止に伴い、陸上競技クラブキモツキジュニアの主催で行われたイベントで、小学校区ごとに8人編成のチームが1区間1kmを走り、襷をつなぐもの。当日は11チーム88人が軽快な走りを見せ、西原小学校区が優勝しました。

胸に 地元の後押しを  
熱戦を展開



11月17日、鹿屋体育大学女子バレーボール部が市役所を訪れ、10月に串良平和アリーナで開催された「燃ゆる感動かごしま国体バレーボール競技成年女子」での4位入賞を報告しました。鹿児島県代表に同部から8人の選手と同部OG 4人が選抜され、連日熱戦を展開しました。濱田幸二監督は「地元開催で多くの人に足を運んでもらい、応援で後押ししていただいた」と語りました。

「ばら」と「海」を  
渾身の一枚で表現



11月12日、かのやばら園で「かのや「ばら」と「海」フォトコンテスト2023」の表彰式が行われました。同コンテストは令和4年8月1日～令和5年7月31日にかけて、かのやばら園の「ばら」と鹿屋市内の「海」の魅力を表現している写真を募集したもの。全312点の応募作品からグランプリを含む特選以上の表彰が行われ、受賞者は作品に込めた想いや受賞の喜びを語っていました。



子どもたちに豚肉  
とピーマンを贈呈



11月21日、鹿児島きもつき農業協同組合が南部幼稚園(下堀町)に豚肉とピーマンを提供しました。これは、同組合合併30周年記念事業の一環として実施したもので、2市4町70施設に茶葉豚肉約540kgとピーマン約370kgを贈りました。下小野田寛組合長は「次代を担う子どもたちに味わってもらい、地元こんなに素晴らしい農産物があるということを知ってほしい」と話しました。

御霊の感霊と  
恒久平和を祈る



11月18日、市体育館で「令和5年度鹿屋市戦没者追悼式」が挙行されました。これは、先の大戦における戦没者等の御霊を慰めるとともに、恒久平和の実現を祈念するために毎年開催しているもの。当日は遺族や関係者など約150人が参列し、追悼の言葉や献花が行われたほか、若い世代を代表して菟川小学校6年生の楠原凜之助さんが平和へのメッセージを朗読しました。

専門高校が  
自校の魅力を発信



11月14日、鹿屋女子高校で「大隅地区専門高校フェスタ」が開催されました。これは、農業・工業など職業に関わる専門学科を置く高校が特色ある展示や体験、発表などを行い、自校の魅力を発信するもので、大隅地区では地域の専門高校9校や企業が出展。約470人の中学生が参加し、電気工作やミシン体験、講演、座談会などを楽しみながら進路選択に役立てていました。

「地元」に想いを  
届ける寄附



11月13日、明治安田生命保険相互会社から「私の地元応援募金」をいただきました。この募金は、より豊かな地域社会づくりに貢献することを目指す「地域の元気プロジェクト」の一環として、同社グループの従業員が出身地などのゆかりのある団体等に募金し、会社からの拠出を上乗せして寄附を実施するもの。本市へは、21万2,500円の寄附をいただきました。



東川隆太郎さんと歩く  
輝北市成の歴史探訪

11月19日、「東川隆太郎さんと歩く輝北ウォーキング大会」が開催されました。参加者49人は、県内を中心に街歩きなどを行っている同氏の案内のもと、市成地区公民館周辺の仁王像など4か所を見て回り、歴史を学びました。



ベトナムの農業発展を  
目指して研修

11月13日、JICA青年研修(農業・農村開発(6次産業化コース))として来日していたベトナム研修員12人が市役所を訪れました。農業振興や商品開発・販売・流通等について、鹿屋市を中心に19日間研修。着付けなどの日本文化も体験しました。



地域全体で細山田  
小学校の節目を祝う

細山田小学校の創立150周年記念式典が、11月11日に開催されました。式典では同校の歩みをスライドにより紹介。式典終了後には「細山田秋まつり」やキッチンカーの出店も行われるなど、地域を挙げて創立150周年を祝いました。



南小創立150周年の  
記念式典で節目を祝う

11月11日、南小学校で創立150周年記念式典が開催されました。式典では、児童によるエイサー演舞や150周年に関する作文披露などのほか、同校卒業生でブルーインパルス飛行隊長を務めた日高大作氏による講演も行われました。



100年の伝統を  
これからも紡いでいく

11月11日、鹿屋高校で創立100周年記念式典が開催されました。同校は、大正12年に県立鹿屋中学校として開校後、県立鹿屋高等女学校を統合。昭和24年に鹿屋高校となり、100年間で合計2万8,000人以上の卒業生を輩出しました。



世界への切符をつかみ  
世界大会で躍動

11月10日、「全日本SUPレース選手権大会」女子エリートクラスでテクニカルレース2位、ロングディスタンスレース3位に入賞し、11月15日からタイ王国で開催された世界大会に出場した芝原叶妃選手が市役所を訪れました。



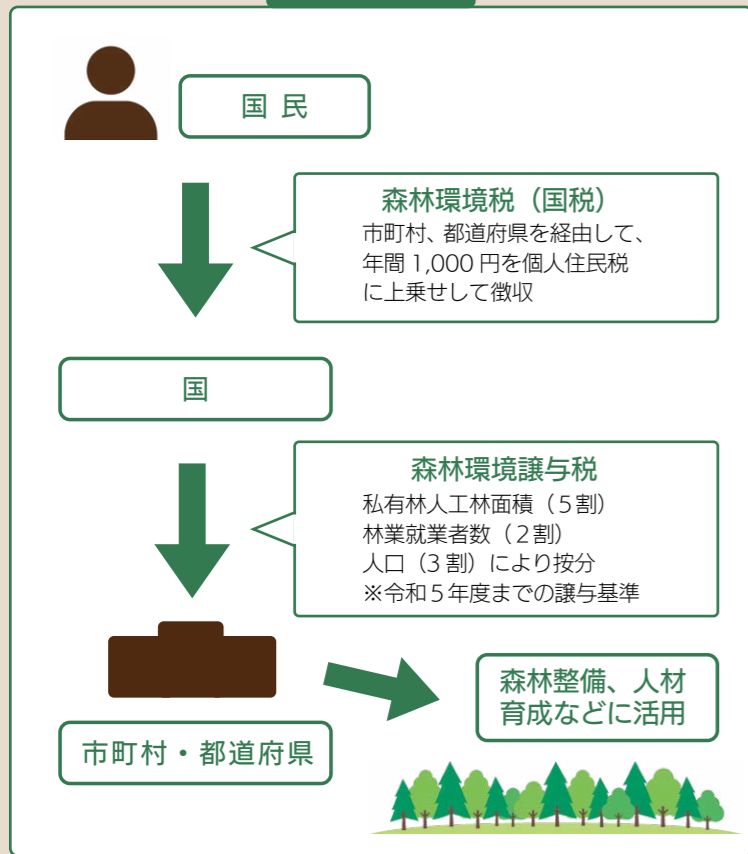
# 知ろう!

## 森林環境税と森林環境譲与税

「森林環境税」は、温室効果ガス削減の目標や災害の防止を達成するために令和元年に制定されました。しかし「森林環境税」という言葉を耳にした人は少ないのではないのでしょうか。今回は、森林環境税がどのような目的で活用されるのかをご紹介します。

市林務水産課 ☎0994-31-1173  
市税務課 ☎0994-31-1112

### イメージ図



### 森林環境税が課税されない人

住民税の均等割と同様、次の人には課税されません。

- ① 1月1日現在、本人が障害者控除・寡婦控除・ひとり親控除のいずれかの適用を受けている場合、又は未成年者の場合で、前年中の合計所得金額が135万円以下の人
- ② 1月1日現在、生活保護法による生活扶助を受けている人
- ③ 前年中の合計所得金額が次の算式で求めた金額以下の人  
28万円×(本人+同一生計配偶者+扶養親族の数)  
+10万円+16万8,000円

※16万8,000円は同一生計配偶者又は扶養親族がいる場合のみ加算

### 森林環境税と森林環境譲与税とは

現在、日本の国土の約7割を占める森林は、所有者不明などで適正に管理できていないという問題に直面しています。管理されていない森林は、大雨で地盤を支えられず、地すべりなどの原因となる場合があります。この問題を解決するため、令和元年から森林環境譲与税が各市町村に分配され、管理されていない森林の整備や木材利用の普及啓発などに活用されています。森林環境譲与税の財源として

は、令和6年度から森林環境税が国税として年間1,000円、個人住民税に上乗せして徴収されます。

なお、これまでは東日本大震災復興基本法に基づき、防災に要する費用の財源確保のため、平成26年度から10年間、臨時措置で個人市民税・県市民税の均等割額に1,000円(市民税500円・県民税500円)が加算されていましたが、令和5年度をもって終了します。

### 森林環境譲与税の使い道

本市の森林は、総面積のおよそ52%に当たる約2万3,000haと広大であり、林業は重要な産業になっています。本市では森林環境譲与税を活用して、管理されていない森林の意向調査や私有林の整備、担い手の育成などに取り組み、「代る・植える・育てる」循環型の森林づくりを進めています。

今後も森林を適切に管理し、環境保全や防災・水の浄化など森林の機能を発揮できるように継続した取り組みを行ってまいります。

### 豊かな黒土の秋の恵みで賑わう



11月23日、串良平和公園で「第45回くしら黒土祭り」が開催されました。地元産牛肉をはじめとした農産物の即売のほか、恒例の卵のつかみ取りでは朝から長蛇の列ができました。また、ステージでは持てるだけの野菜が取れる〇×クイズの後、地元の子もたちによるちびっこショーや大抽選会などを実施。来場者は地元産物の恵みに感謝しながら、たくさんの催しを楽しみました。

### 実りの秋に感謝 鹿屋市農業まつり



11月23日、霧島ヶ丘公園で「第45回鹿屋市農業まつり～全国に響け!和牛もうなぎも鹿屋の魅力!!～」が開催されました。おもいフェスや牛肉の特売、地元高校生によるステージイベントのほか、初めての試みとなる、うなぎのつかみ取り等の参加型イベントで会場は大盛り上がり。約4万3,000人の来場者が地元産の農畜水産物を求めて多くの列を作るなど、会場は大いに賑わいました。

### 大隅半島に鳴り響く ROCKの音色



11月25日、霧島ヶ丘公園で「おおすみで奏でるROCK フェスティバル FESTIVAL 2023」が開催されました。これはボーカル・ギター・ベース・ドラムの4部門ごとにエントリーした参加者が課題曲を一斉に演奏・歌唱するイベントで、大隅半島では初開催。当日は、大隅を音楽で盛り上げようと集まった総勢約300人がそれぞれ演奏や歌声を響かせ、会場一体で大盛り上がりを見せました。

### クラシックカー 9台が鹿屋を快走



11月23日、「クラシックジャパンラリー」が行われ、クラシックカー9台となつ星観光バス1台が鹿屋路を駆け抜けました。これは、JR九州の列車「なつ星」が運行10周年を迎えるに当たってのクラシックカーとの初コラボイベント。フガッティやベントレーなど往年の名車9台は、鹿屋航空基地史料館とどっ菜市场を訪れ、多くの名車ファンに熱烈的な歓迎を受けていました。



### 九州・山口の戦争遺跡等について話し合う

11月25日・26日、市中央公民館で「第10回空襲・戦災・戦争遺跡を考える九州・山口地区交流会鹿屋集会」が開催されました。戦跡の紹介や戦災の記録についての講演や、現地調査報告などが行われ、参加者は興味深く耳を傾けていました。



### ピーマン新規就農者 決意新たに

11月24日、吾平町で「JA肝付吾平町ピーマン部会新規就農者はさみ入れ式」が開催されました。これは市の研修等を活用して新規就農した人の初出荷を祝うもの。新規就農者は今後のさらなる経営発展について決意を述べました。



### 努力の成果を 全国の舞台で発揮

11月22日、「内閣総理大臣杯第40回全日本世代交流ゲートボール大会」で3位入賞、「文部科学大臣杯第39回全日本ゲートボール選手権大会」で準優勝した郡山宗大選手と郡山佳子選手が市役所を訪れ喜びを語りました。



# ● 市民税・県民税・森林環境税申告日程表

申告受付時間 【午前の部=9:00～12:00】、【午後の部=13:00～16:00】

## 鹿屋地区：市役所第1別館（南側駐車場）

期日	町内会名
2/ 1 (木) ~ 5 (月)	申告期間中に都合のつかない人 ※土日除く
2/ 6 (火)	古前城、本町、北田東大手、西大手、朝日町、向江、共栄、曾田、白崎、新栄、打馬、王子
2/ 7 (水)	大始良西、大始良東、田淵、南、獅子目
2/ 8 (木)	寿8丁目、新川
2/ 9 (金)	今坂、郷之原、大浦、西原2丁目東、西原2丁目西
2/13 (火)	申告期間中に都合のつかない人
2/14 (水)	上谷、新生、西原1丁目、西原3丁目、西原4丁目
2/15 (木)	寿3丁目、寿4丁目、札元1丁目、札元2丁目、旭原
2/16 (金)	田崎、名貴
2/18 (日)	平日に都合のつかない人
2/19 (月)	上野、野里
2/20 (火)	寿5・6丁目、寿7丁目、泉ヶ丘、緑山、寿2丁目
2/21 (水)	笠之原
2/22 (木)	川西、川東、永野田
2/26 (月)	東原、高隈、大黒
2/27 (火)	上祇川、祇川、下祇川、西祇川、弥生
2/28 (水)	横山、下堀、萩塚、池園、飯隈、星塚
2/29 (木)	高須、浜田
3/ 1 (金)	海道、古里、白水、一里山、花里、花岡、根木原、鶴羽、古江、船間、小野原、天神、北花岡
3/ 4 (月) ~ 15 (金)	申告期間中に都合のつかない人 ※土日除く

## 輝北地区：輝北総合支所 2階会議室

期日	町内会名
2/ 2 (金)	百引
2/ 5 (月)	市成
2/ 6 (火)	高尾、平南
2/25 (日)	平日に都合のつかない人

## 串良地区：串良ふれあいセンター

期日	町内会・自治会名
2/ 7 (水)	【午前】下甫木、中甫木、吹上田、平和、星ヶ丘、桜ヶ丘 【午後】串良東部
2/ 8 (木)	【午前】上辰喰、辰喰、矢柄、上矢柄、栄 【午後】堅田、岡崎東西、新堀
2/ 9 (金)	【午前】東共心、永峯、中宿、鳥之巣、県営十三塚・大久保段、共栄中 【午後】入部堀、塩塚、共栄西、共栄東上、共栄東、中山原、永和
2/13 (火)	【午前】串良中央 【午後】下方限
2/14 (水)	【午前】中郷 【午後】下中、中野、山下
2/15 (木)	【午前】大迫、中山上、中山下、城ヶ崎、松崎 【午後】十三塚
2/16 (金)	【午前】富ヶ尾中央 【午後】上大塚原上、上大塚原下、下大塚原、新大塚原
2/19 (月)	【午前】馬掛、共心、西新町、生栗須 【午後】共和、東新町、立小野、高松、堂園、平瀬
2/20 (火)	【午前】栢場、外堀、新中堀、花鎌、土持 【午後】更和、東西、伊集院
2/21 (水)	【午前】大坪、白寒水 【午後】下小原
2/22 (木)	【午前】諏訪下、岡崎上 【午後】昭栄、上栄、柳谷
2/25 (日)	平日に都合のつかない人

## 吾平地区：吾平保健センター

期日	町内会名
2/25 (日)	平日に都合のつかない人
2/28 (水)	神野、中央西地区
2/29 (木)	鶴峰東
3/ 1 (金)	中央麓地区、中央町
3/ 4 (月)	下名西
3/ 5 (火)	下名東
3/ 6 (水)	鶴峰西
3/ 7 (木)	中央東
3/ 8 (金)	鶴峰中地区

**ここに注意**  
午前中は  
窓口が大変混雑します  
時間をずらしての来場にご協力ください

パソコン・スマートフォン  
からも確定申告ができます!!



▲国税庁 確定申告書等  
作成ホームページ



# 市民税・県民税・森林環境税の 申告を受け付けます!

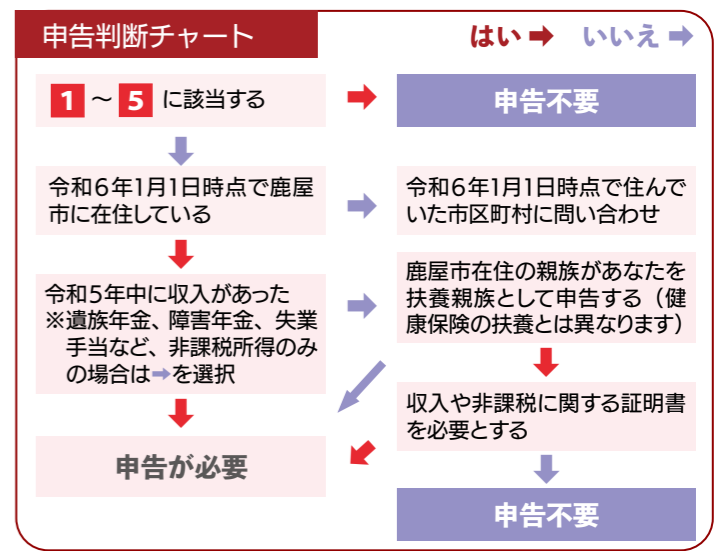
市では令和6年2月1日(木)から市民税・県民税・森林環境税の申告を受け付けます。町内会・自治会ごとに割り振られた日程表に合わせてご来場ください。  
なお、確定申告(株式、配当、建物の譲渡、青色申告及び1回目の住宅借入金等特別控除等の内容)を行う場合は、税務署での申告をお願いします。

問 市税務課 ☎ 0994-31-1112

## ● 申告が必要な人

令和6年1月1日時点で鹿屋市に住所がある人は、原則として申告が必要です。ただし、次のいずれかに該当する人は、申告する必要はありません。

- 1 公的年金収入のみで、源泉徴収票の内容に医療費控除や扶養控除など追加する控除がない人
- 2 給与収入のみで、勤務先から鹿屋市へ「年末調整済の給与支払報告書(源泉徴収票)」が提出されている人で、源泉徴収票の内容に医療費控除や扶養控除など追加する控除がない人
- 3 確定申告をした人又はする予定の人
- 4 令和6年1月1日時点において、生活保護受給者で令和5年中にその他の収入がなかった人
- 5 過去に障害年金又は遺族年金の受給者であることを申告した人で、令和5年中にその他の収入がなかった人



## ● 申告のときに必要なもの

- 1 市民税・県民税・森林環境税申告書  
今年度から一部の人を除き申告書は送付していません。案内文書をお持ちのうえ、ご来庁ください。  
※申告書が必要な人は、税務課、各総合支所住民サービス課、市ホームページから入手できます。
- 2 マイナンバーカード  
※マイナンバーカードがない場合は「個人番号が分かるもの」+「免許証等の写真付き身分証明書」が必要
- 3 令和5年中の収入状況が分かるもの  
○給与・公的年金の源泉徴収票、給与支払明細書など  
○営業、農業、不動産などの収入額、販売額及び収支が分かる帳簿や領収書 など  
※記帳・帳簿等の保存が義務となっています。ご自身で収支を整理し、収支内訳書を作成してから申告してください。

- 4 控除を受けるための書類  
【社会保険料控除】  
→ 健康保険料・国民年金保険料などの領収書  
【生命保険料控除・地震保険料控除】  
→ 生命保険料・地震保険料などの控除証明書  
【障害者控除】→ 障害者手帳・障害者控除対象者認定書  
【勤労学生控除】→ 学生証  
【配偶者控除・配偶者特別控除】  
→ 配偶者の収入を証明するもの  
【医療費控除】→ 令和5年中に支払った医療費控除の明細書  
※領収書で医療費控除は受けられません。明細書を作成してから申告してください。  
【寄附金控除】  
→ 寄附をした場合に発行される日本赤十字社等の領収書や、地方公共団体の発行する寄附金受領証明書(ワンストップ特例を申請した人で、申告が必要になった人を含む)





## としょかnde学び塾 「お茶の入れ方教室」の参加者

- 日時 令和6年1月21日(日) 9:30～、10:30～
- 場所 市立図書館1階ロビー
- 講師 鹿屋市茶業青年の会 緑菊会
- 内容
  - お茶の入れ方・飲み比べ
  - お茶に関するクイズ
- 定員 各回15人程度
- 参加料 無料
- 応募 令和6年1月18日(木)までに来館又は連絡



☎市立図書館 ☎0994-43-9380

## 鹿屋市社会福祉協議会の職員

- 受験資格 昭和59年4月2日～平成13年4月1日に生まれた人
- 試験日時 令和6年1月28日(日) 10:00～
- 試験場所 リナシティかのや2階情報研修室
- 試験方法 教養試験(択一式)、適性検査、小論文、面接(2次試験)
- 採用予定人数 若干名
- 申込 令和6年1月18日(木)までに申込書を提出又は郵送(必着)  
※申込用紙は鹿屋市社会福祉協議会本所・各支所又は鹿屋市社会福祉協議会ホームページに有り

☎鹿屋市社会福祉協議会 ☎0994-44-2951

## 「鹿児島障害者職業能力開発校」 の入校生(受験料・授業料無料)

- 訓練科目 情報電子科、グラフィックデザイン科、OA事務科、介護福祉サービス科、アパレル科、ワークトレーニング科
- 訓練期間 令和6年4月から1年間
- 対象者 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを保有する人 ※無い人は要相談
- 応募 令和6年1月4日(木)～2月9日(金)までに応募書類をハローワークに提出  
※応募書類はハローワークに有り  
※ハローワークのあっせんにより、雇用保険の延長や、訓練手当・職業訓練受講給付金を受給できる場合有り

☎鹿児島障害者職業能力開発校 ☎0996-44-2206

## 令和6年度鹿屋市就学援助 制度(新小学1年生向け)

- 令和6年度に小学校に入学する子どもがいる家庭で、経済的に困難な保護者を援助する制度
- 主な対象費目 入学準備金、学用品費、給食費、医療費、修学旅行費 など
  - 申請 令和6年2月22日(木)までに申請書、振込先の通帳の写し、所得課税証明書(令和5年1月1日時点で市内在住でない場合のみ)を提出  
※援助額や申請書等の詳細は、市ホームページに掲載  
※世帯の所得状況等を審査後、援助の認定可否を決定

☎市学校教育課 ☎0994-31-1137  
〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1

## 令和6年度スポーツ施設等の 大会・合宿利用の仮予約受付

令和6年度に大会又は合宿を目的に、スポーツ施設・公園施設を利用する場合の仮予約の受け付け

### ●対象施設・連絡先

対象施設	連絡先
鹿屋中央公園(市体育館、市弓道場、市第2武道館、水泳プール)	市体育館 0994-43-7221
鹿屋中央公園(市武道館、市相撲場、テニスコート、サッカー場兼ソフトボール場)	市武道館 0994-41-9988
鹿屋運動公園各スポーツ施設、市民いこいの森運動広場	鹿屋運動公園陸上競技場 0994-42-0561
西原健康運動公園テニスコート	西原健康運動公園 0994-42-0562
かのやグラウンド・ゴルフ場、田崎多目的運動広場	かのやグラウンド・ゴルフ場 0994-42-3222
輝北運動場、輝北体育館、百引多目的グラウンド	輝北体育館 099-486-0506
平和公園各スポーツ施設 ※野球場は施設整備により令和6年4～7月は利用不可	串良平和アリーナ 0994-31-4500
串良B&G海洋センター各スポーツ施設	串良B&G海洋センター 0994-63-7238
吾平運動場、吾平多目的グラウンド、吾平相撲場、吾平屋内ゲートボール場	吾平総合支所 0994-58-7111

- 申請 令和6年1月4日(木)～31日(水)に各施設に連絡  
※仮予約後に速やかに施設利用申請を行ってください。

☎市民スポーツ課 ☎0994-31-1139  
☎市都市政策課 ☎0994-31-1148

## 「第2次鹿屋市男女参画基本計画 中間見直し(案)」に関する意見

- 「第2次鹿屋市男女参画基本計画中間見直し(案)」に関する意見
- 計画(案) 閲覧場所 市民課、情報公開室、総合支所、出張所、市ホームページ
  - 閲覧期限 令和6年1月24日(水)
  - 意見提出方法 1月24日までに意見提出用紙を提出  
※意見提出用紙は各閲覧場所に有り  
※郵送の場合、提出期限内に必着



▲市ホームページ

☎市男女共同参画推進室 〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1  
☎0994-31-1114 ☎0994-31-1170  
danjo@city.kanoya.lg.jp

## 「鹿屋市障がい者基本計画(案)等」 に関する意見

- 「鹿屋市障がい者基本計画(案)等」に関する意見
- 計画(案) 閲覧場所 市福祉政策課、情報公開室、総合支所、出張所、市ホームページ
  - 閲覧期限 令和6年1月24日(水)
  - 意見提出方法 1月24日までに意見提出用紙を提出  
※意見提出用紙は各閲覧場所に有り  
※郵送の場合、提出期限内に必着



▲市ホームページ

☎市福祉政策課 〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1  
☎0994-45-4726 ☎0994-44-2494  
hukushi@city.kanoya.lg.jp

## 「第2次のち支える鹿屋市 自殺対策計画(案)」に関する意見

- 「第2次のち支える鹿屋市自殺対策計画(案)」に関する意見
- 計画(案) 閲覧場所 市健康増進課、情報公開室、総合支所、出張所、市ホームページ
  - 閲覧期間 令和6年1月10日(水)～2月8日(木)
  - 意見提出方法 2月8日までに意見提出用紙を提出  
※意見提出用紙は各閲覧場所に有り  
※郵送の場合、提出期限内に必着



▲市ホームページ

☎市保健相談センター kenkou@city.kanoya.lg.jp  
☎0994-41-2110 ☎0994-41-2117  
〒893-0007 鹿屋市北田町11-6



## 1月 イベント情報



1月4日(木)  
令和6年鹿屋市二十歳のつどい(串良平和アリーナ)



1月6日(土)  
令和6年鹿屋市スポーツ協会「けいこ始め式」  
(市体育館)

1月7日(日)  
令和6年鹿屋市消防出初式(田崎多目的運動広場)



1月20日(土)  
令和5年度鹿屋市ふれあい健康福祉まつり  
(市文化会館)

1月21日(日)  
第30回名物あいら木市祭(吾平町商店街)

1月27日(土)・28日(日)  
くしら二十三や市(串良総合支所周辺)



1月27日(土)～2月4日(日)  
第42回鹿屋市美術展(リナシティかのや)

【お詫びと訂正】  
No.431(12月13日発行)7ページの鹿屋市農業まつりについて「約3万5,000人が来場」と記載していましたが、正しい来場者数は約4万3,000人でした。お詫びして訂正します。



## ランニングクリニック

- 日時 令和6年1月14日(日)・28日(日)  
14:30～16:30
- 場所 ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅(大崎町)
- 対象者 20歳以上
- 講師 川邊 健斗氏(ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅)
- 定員 20人 ※先着順
- 受講料 1,000円
- 応募 受講日までに連絡又は受け付けで申し込み



問 ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅  
☎ 099-477-1102

## 電線付近でのたこ揚げはやめましょう

たこが電線に引っ掛かると、垂れた糸を通して感電するおそれがあります。感電事故防止のため、電柱や鉄塔に昇ることや、電線付近でのたこ揚げは絶対に行わないでください。また、たこが電線等に引っ掛かった場合は、自分で取ろうとせず、九州電力送配電株式会社にご連絡ください。



問 九州電力送配電株式会社 鹿屋配電事業所  
☎ 0800-777-9451

## 都市計画案の公告・縦覧を行います



市では都市計画決定の手続きを進めています。計画案は指定の場所で縦覧が可能です。

- 都市計画の種類等
- 種類=鹿屋都市計画道路
- 名称=3・5・11号文化線
- 縦覧期間 令和6年1月5日(金)～19日(金)
- 縦覧場所 市都市政策課(平日のみ)、市ホームページ
- 意見書の提出 1月19日までに住所・氏名・年齢・職業・意見の要旨及び理由を記入し、任意の様式で提出

問 市都市政策課 ☎ 0994-31-1130  
〒 893-8501 鹿屋市共栄町 20-1

## 事業用資産がある人は償却資産申告書を提出してください

令和6年1月1日時点で、市内に事業用資産を持っている事業者は、令和6年1月31日(水)までに償却資産申告書を提出してください。また、事業の廃業・事務所移転・名称等を変更した場合、申告書にその旨を記載して提出してください。

- 固定資産税課税対象の償却資産  
土地・家屋を除く事業用資産
- 対象例=駐車場の舗装、各種設備等の機械及び装置、事業用の太陽光発電設備 など
- ※ 10kW以上の発電能力を有する住宅用の太陽光発電設備も課税対象

問 市税務課 ☎ 0994-31-1112

## 令和5年度鹿屋市ふれあい健康福祉まつり



交流やふれあいを通して健康や福祉に対する理解と関心を高めるイベント

- 日時 令和6年1月20日(土) 9:00～15:00
- 場所 市文化会館
- 内容 保健福祉関係表彰式、講演会、健康度測定、医療リハビリ体験 など
- 講師 堂園 靖氏(燃ゆる感動かごしま大会フライングディスク競技優勝(鹿児島県代表))
- 演題 「自分が信じなければ、人を信じさせることはできない」
- 参加料 無料



問 市福祉政策課 ☎ 0994-31-1113

## 稼ぐ農業パワーアップ講演会「未来を耕せ!スマート農業」



- 日時 令和6年2月8日(木) 14:30～17:15
- 場所 鹿屋商工会議所大ホール
- 対象者 農林漁業者、食品加工事業者、流通事業者、その他興味がある人
- 講師 長谷川 明宏氏(農林水産省 調査官)
- 演題 スマート農業の現状と今後の展開について
- 定員 200人 ※先着順
- 参加費 無料
- 応募 令和6年2月1日(木)までに連絡又は専用フォームから応募



問 市産業振興課 ☎ 0994-31-1180

## 「かのやばら園」リニューアルに伴うふるさと納税にご協力ください

本市の観光資源である「かのやばら園」が令和5年4月にリニューアルオープンしました。引き続きさらなる誘客を図るため、園内に新たなフオトスポットの整備を行います。この整備に必要な経費の一部に充てることを目的に、ガバメントクラウドファンディング型ふるさと納税を実施しています。市外にお住まいの知人・友人にもご紹介ください。

- 申込 令和6年1月19日(金)までにふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」から申し込み ▲ふるさとチョイス



問 市霧島ヶ丘公園管理事務所 ☎ 0994-40-2170

## 産前産後期間の国民健康保険税免除制度が始まります



国民健康保険の被保険者が出産予定又は出産した場合に、産前産後期間の国民健康保険税が一部免除となる制度が、令和6年1月1日から始まります。

- 対象者  
国民健康保険の被保険者で令和5年11月1日以降に出産予定または出産した人  
※妊娠85日以上経過した死産・流産・早産・人工妊娠中絶の場合も含む。

●免除内容  
出産予定月(出産月)の前月(多胎妊娠の場合は3か月前)から翌々月までの国民健康保険税の所得割額と均等割額が減額されます。

○単胎の人 対象期間:   
3か月前 2か月前 1か月前 1か月後 2か月後 3か月後

○多胎の人  
3か月前 2か月前 1か月前 1か月後 2か月後 3か月後

- 届出  
出産予定日の6か月前から市健康保険課又は総合支所住民サービス課で届出

- 必要なもの  
○出産予定日又は出産日を確認できる書類(母子健康手帳など)  
○出産後に届出を行う場合は、親子関係を明らかにする書類(出生証明書など)

問 市健康保険課 ☎ 0994-31-1162

## 高校生ミュージカル ヒメとヒコ～第二章～



- 日時 令和6年2月10日(土) 18:30～11日(日・祝) 14:00～
- 場所 市文化会館
- 入場料(全席指定)  
○SS席=3,000円 ○S席=2,500円  
○A席=1,500円
- ※当日券は500円増
- 販売所 市文化会館、リナシティかのや3階売店  
※「tuket」から電子チケット購入可



問 市文化会館 ☎ 0994-44-5115

## “生き生き”と働くためのワーク・ライフ・バランスセミナー



- 日時 令和6年1月17日(水) 13:30～15:30
- 場所 市役所7階大会議室
- 対象者 市内事業所の事業主、管理職、労務担当者 など
- 講師 上村 ひさみ氏(鹿児島健康経営アドバイザー協会代表)
- 内容 “今の時代”に求められる、健やかに働き続けられる職場環境づくりについて学ぶ
- 定員 50人 ※先着順 ●受講料 無料
- 応募 令和6年1月12日(金)までに申込書を提出又は専用フォームから応募  
※申込書は市民課又は市ホームページに有り

問 市男女共同参画推進室  
☎ 0994-31-1114 ㊟ 0994-31-1170

## お口元気歯ッピー健診を受けましょう

今年度76歳及び80歳の誕生日を迎える後期高齢者医療の被保険者を対象に、口腔健診(お口元気歯ッピー健診)を実施しています。対象者には6月初めに受診券(オレンジ封筒)を送付していますので、県内の歯科医療機関へ予約のうえ受診ください。

- 対象者 昭和18年4月1日～昭和19年3月31日生まれ又は昭和22年4月1日～昭和23年3月31日生まれの被保険者
- 健診期間 令和6年1月31日(水)まで
- 健診回数 健診期間内で1回
- 健診料 無料

問 鹿児島県後期高齢者医療広域連合業務課  
☎ 099-206-1329





アートディレクター

# ヨシロツトン YOSHIROTTEN さん

家が小学校から遠く山の麓にあったのですが、自然の良さを感じながらもアクティブに遊ぶわけではなく、色々な妄想をして楽しむ子ども時代を過ごしました。一転して、高校時代は音楽やスケボー、バイクに夢中に。中でも音楽は鹿屋という街からどこまでも想像を飛躍することができ、世界へ憧れるきっかけになりました。その後、東京の専門学校を卒業しデザイン会社に勤務。言葉で伝えることが苦手だったため「自分が

何者なのか、こんなモノを作っている」と分かるように作品集を持って行動していました。それが関係者の目に留まり、桑田佳祐さんのソロツアアのロゴ製作につながることになりました。これが世に認められた最初の作品で19歳の時でした。現在は独立し、海外のラグジュアリーブランドの作品をデザインしたり、香港で公園を作ったりと国内外を問わず多くのアート作品を作り続けています。20年間活動を続けてきた中で、今は自然



【左】ユクサおおすみ海の学校で11月25日・26日に開催された鹿屋市での初の個展。作品の「SUN」は、コロナ禍に1日1枚ずつ描き続けた色彩豊かな「太陽」をモチーフにした合計365点に及ぶ作品  
【右】音楽フェスティバル「SUMMER SONIC」と連携し、陸海空に及んだ作品「SUN」を展示。幕張の街と人をつないだアートが話題に

### information

第一鹿屋中学校・鹿屋工業高校を卒業し、現在は東京在住。エルメス、カルヴァンクラインなどのラグジュアリーブランドや、山下達郎、スティーヴィー・ワンダーなどのミュージシャンのデザインも手掛けるアートディレクター。

鹿屋は自然が豊かで良いものがたくさんある土地です。また、自然だけでなく街がバランスよくあったことにも私自身影響を受けてきました。いつか鹿屋にも、自然とアートが入り混じった場所を手掛けてみたいと思っています。

誰でも持っている「別の輝く顔」にフォーカス



毎日を送りました。高校では、守備を重点的に練習。遊撃手と投手として貢献できるようにになりました。チームは7月の県予選で惜しくも準優勝となりましたが、走・攻・守そろったプレイと身体能力が評価され、読売ジャイアンツから育成ドラフト2位指名を受けました。ドラフト

11月のジャイアンツ・ファンフェスタで約4万人の前に立った時に、いよいよプロになったと実感。日本を代表する遊撃手になって「鹿屋のスター」になれるよう、まずは体作りから頑張ります。



## 放課後は別の顔

鹿屋中央高校 村山源 さん(3年生)



田崎中出身で、好きな教科は日本史。休日には午後10時から次の日の昼まで寝るほど睡眠が好きで、寝るときに抱きしめる「ぬいぐるみ」が、睡眠の質を高めてくれると話す。



野球をしてきた兄の影響で、私も幼い頃から野球をしてみたいと自然に思うようになりました。小学4年生で少年団に入ると野球に没頭。家では、とにかく時間ができれば父と練習する

昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ!

## タイムトラベル ~温故知新~

### 高須の常平倉



薩摩藩11代藩主、島津斉彬は反射炉の建設や造船を初めとする様々な富国強兵政策で、幕末期の薩摩藩の位置を押し上げた名君として知られています。

嘉永6年(1853年)大隅・日向を巡検した斉彬は、高須町に立ち寄り「常平倉」を視察しました。常平倉とは、嘉永4年に斉彬が指示した政策の一つ。大量の米を藩内の常平倉に備蓄することで、米の価格が変動した際に米の流通を調整します。

これは、薩摩藩全体で米の価格の安定を図り、領民の飢えに備えるための政策でした。高須町にあった常平倉は、現在の高須海水浴場駐車場付近に



▲11月12日、高須学習センターで「世界史の中の高須」という題で尚古集成館の松尾千歳館長による講演が行われたほか、高須海水浴場駐車場では常平倉跡記念碑もお披露目されました。

あつたものを「西倉」、集落の東端にあつたものを「東倉」と呼んでおり、明治の初めまで存在したことが分かっています。また、これらの蔵に鹿屋、花岡、大始良、吾平、高山、申良、高限、百引など大隅の中部から集められた米が貯蔵された後、鹿児島に搬出されていました。この政策の起源は古く、中国の戦国時代(紀元前5世紀)に常平倉と同じような政策が敷かれていたのを、奈良時代に淳仁天皇が模倣して実施。以後10世紀まで長く活用されてきたという歴史を持ちます。斉彬は、かつての常平倉の政策に改めて目を付けたと言えるでしょう。琉球を通じて欧米列強の脅威を知っていた幕末の薩摩藩。急いで藩の力を高める必要があつた斉彬は、歴史からヒントを得て、激動の時代に備えたのかも



# 読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

**11** 月上旬、小学校の運動会がありました。4年ぶりにおじいちゃん、おばあちゃんも出席できて楽しい一日を過ごすことができました。1年生の「おどる玉入れ」とてもかわいかったです。6年生の全員の組体操とても素晴らしいかったです。80代の私達夫婦は、子ども達から元気をもらい健康で100歳を目指し、毎日を通じたいと思います。(K・Hさん・女性)

コロナ禍により様々な行事等が中止または縮小され、窮屈な生活が続きました。感染症の位置付けが5類へと移行し、コロナ禍前の活気を取り戻しつつありますが、この自粛期間間は想像以上にストレスとなりました。やはり、みんなが笑顔で気兼ねなくおしゃべりできる環境こそが、一番の健康の秘訣だと気付かされました。人とのつながりや絆を再認識したことが、コロナ禍がもたらした唯一の救いだったかもしれません。

## 鹿

屋に転居してもうすぐ4年になります。車を所有してないので、路線バス、くるりんバスは私にとって大事な足となる交通手段です。実情は大変なんです。運転手の方も高齢な方々が多い気がします。バスに乗って外の景色を見たり、バス停から歩いて散策してみたりと楽しんでます。これからも利用して新たな発見をします。(I・Sさん・女性)

鉄道がない本市は、路線バスが唯一の公共交通機関です。運転手不足が想定される2024年問題もあり、地域交通はまさに大きな「転換期」にあります。買い物や病院へ行ったり、通学に使ったりとバスはなくてはならないものです。「生活の足」を守るためにも、たまにはバスに乗ってみてはどうでしょうか。いつも見ている街並みや景色も、ちよっと違った風景に見えてくるかもしれません。

いつも楽しく読んでいます。「鳥獣戦線」のコーナー、とても興味深くじっくり読みました。全国ニユースでは、熊の被害が報道される中、身近な所でも農作物や市民を守るため、猟友会の方々の取り組みを知ることができました！毎月新たな発見があり、広報かのやを読むことが楽しみになっています。(C・Sさん・女性)

農林水産省によると、令和4年度の全国の鳥獣被害額は約156億円にもものぼるそうです。鳥獣対策は、①寄せ付けない ②侵入を防止する ③個体数を減らすの3本の柱が基本と言われています。日頃、自分たちでできることは、畑や家の庭に野菜や食べられる木の実を放置しないこと、鳥獣が近付いてきたときには口ケツト花火等の道具を使って追い払うこと、電気柵やワイヤーメッシュ柵を設置して柵の不具合が無いか日頃から点検を欠かさず、鳥獣の侵入を防ぐことが大事です。それでも鳥獣による被害が減らない場合には、猟友会の方々に鳥獣を捕獲してもらえよう出動をお願いすることになります。「有害鳥獣対策」には協力して、人間と動物、どちらも住みやすい環境を作っていきましょう。

**13** 年ぶりに大隅半島に住んで4か月。広報かのやを見たり、色々な所に遊びに行くたびに、大隅の歴史や知らないイベント、お祭りなど楽しんでいると同時に何で今まで知らなかったんだろう？となりました。もつと知りたい、楽しみたいという気持ちです。転勤で来たので、期間限定の鹿屋生活〜いつばい楽しみたいです。(ちーちゃんママさん・女性)

鹿屋ライフを楽しんでいただいている声を聞き、とてもうれしく思います。「知りたい」という気持ちは人間の根源的欲求で、知らないという欠乏状態を満たそうと心が動くことが「好奇心」であるそうです。鹿屋には、すごい！楽しい！面白い！がまだまだたくさんあります。広報かのやはこれからも皆さんの「知りたい気持ち」「好奇心」の助けになるような情報をお届けします。

**フォトネタ**  
吾平中央消防会館シャッター  
吾平方面隊消防団の活性化などを目的に、NPO法人PERCYの尾上亮太理事長と分団員が一緒になって吾平中央消防会館シャッターにイラストを制作しました。



**VOICE**  
お正月の「七草祝い」は鹿児島県だけなの?

### 七草の種類、全て言えますか?

七草とはセリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ(カブ)、スズシロ(ダイコン)を指し、それぞれ縁起の良い意味が込められています。また、七草粥は年末年始で疲れた胃を休める意味もあります。

す。

現在は、七草祝いを行う家庭が昔と比べると少なくなりましたが、祖父母を含めた親戚や特別仲の良い家族同士の範囲で楽しんだり、七五三と併せた形で七草祝いを行ったりする家庭もあるようです。

正月行事としての七草祝いは、子どもたちにとっては一生に一度の行事。子どもたちの健やかな成長を地域と家族で祈る「七草祝い」を、伝統行事としてこれからも大切にしていきたいですね。



▲令和5年1月7日に輝北町で開催された「合同七草祝い」の様子。3年ぶりの開催で図書カードや記念品などがプレゼントされました。



正月の行事といえば「七草祝い」。満6歳(数えて7歳)の子が1月7日に晴れ着に着替え、神社で祈願を行った後に親戚や近所の家庭を7軒回り、手に持った碗でその家庭の七草粥を食べる、という行事です。実はこの七草祝い、南九州地方だけに見られる独特の行事。全国的に知られる「七草」とは7種の野草や野菜が入った粥を1月7日の朝に食べる風習を指しますが、市内では独自に発展した七草祝いが各地で行われ、現在も受け継がれています。輝北地区では、コロナ禍で開催できない年もありましたが、例年「合同七草祝い」を開催しており、地区の子どもたちを集めて健康を祈願しています。また、串良や高隈など一部の地域では七草粥ではなく人参や牛蒡など7種類の具材が入った「七日雑炊」を食べるなど、地域に応じて特色を持った行事となっています。

## POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

### 鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや

## KANOYA 「読者のひろば」係 行

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢/性別

歳 男・女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要

### 皆さんからのお便りを募集

広報誌への感想や取り上げてほしい話題のほか、市へのご意見、地域のイベントや写真など多くの情報をお寄せください。

お便りの中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております！

※掲載時に原稿の一部を手直しする場合があります。

〒893-8501  
鹿屋市共栄町 20-1  
政策推進課  
「読者のひろば」係  
☎0994-31-1123







# プレゼント

This Month's Gift

## バラ苗「サザン・ホープ」1鉢(5名様)



かのやばら園生まれのバラ「サザン・ホープ」は、淡いピンク色の花びらが優しい雰囲気をもっていて、花持ちが良く初夏から秋にかけても次々に花を咲かせます。かのやばら園の「希望」の一步であって欲しいという想いを込めて命名されたサザン・ホープの鉢植えを5名様にプレゼントします!

### クイズ

Q. 県民健康プラザ健康増進センター内にある  
小学3年生までの子どもが遊べる施設の名称は?

「○○VIVA!かのや」

※○○に入る2文字の答えは、この広報誌のどこか  
にあります。

応募期限  
1/25

【応募方法】 25・26ページのはがきに、クイズの答えと、「読者のひろば」へのお便りをお寄せください。応募者の中から抽せんして5名様にプレゼントします。なお、当せん者の発表は、賞品引換券の発送をもって代えさせていただきます。(12月号の答え:入浴)

ムービー  
**MOVIE**  
かのや  
12月11日から霧島ヶ丘公園で開催している「クリスマスファンタジーナイト2023in霧島ヶ丘公園」では、20万球のイルミネーションで彩られた幻想的な夜を楽しむことができます。今回はその様子をおしゃれな映像でご紹介します。

クリスマスファンタジーナイト  
【Christmas Fantasy Night】

12月11日から霧島ヶ丘公園で開催している「クリスマスファンタジーナイト2023in霧島ヶ丘公園」では、20万球のイルミネーションで彩られた幻想的な夜を楽しむことができます。今回はその様子をおしゃれな映像でご紹介します。

今月のココをCHECK!

くわしくは  
**P16**  
へGO!!

令和6年2月から令和5年分の「市民税・県民税・森林環境税」の申告が始まります。まずは自分が申告の必要があるのかを判断チャートでチェックし、申告が必要な場合は書類を準備して会場の日程を確認しましょう。

～リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう!～

# Rena Theater

アナログ

10.6 FRI

## アナログ

手作りや手描きにこだわるデザイナーの悟。携帯電話を持たない謎めいた女性、みゆき。喫茶店で偶然出会い、連絡先を交換せずに「毎週木曜日に、同じ場所で会う」約束をする2人。悟はみゆきの素性を知らぬまま、プロポーズする事を決意するが…。

開リナシティかのや ☎0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。

※特別割引券は、1枚につきお1人限ります。

また他の割引券との併用はできません。

## 上映時間 (120分)

- ①10時～ ②13時～
- ③16時～ ④19時～

## 鑑賞料

- 一般/1,800円
- 大学生/1,500円
- 高校生以下/1,000円
- 60歳以上/1,200円

1/5～2/1

※18歳未満の方は、終映が19時を過ぎる回には必ず保護者同伴のうえ、ご入場ください。

## 特別割引券

### アナログ

割引券をお持ちの人は300円(高校生以下は200円)を割引します。  
※60歳以上の人は割引対象外です。